

川島

外務大臣正三位勲一等廣田弘毅

任内閣總理大臣兼外務大臣

内閣總理大臣岡田啓介

依願免本官

右勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス

日

月

昭和十一年三月九日

内務大臣後藤文夫

昭和十一年三月九日
同日同月同日親任式

臣 啓 儀

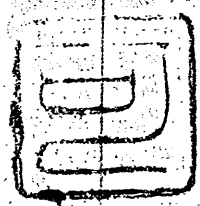
曩ニ大命ヲ拜シテ重任ヲ辱ウシ時艱ニ處
シテ夙夜報效ヲ圖リ以テ聖恩ニ應ヘ奉ラシ

月セリ然ルニ圖ラズモ今次ニ洋言

コトヲ期セリ然ルニ圖ラズモ今次不祥ノ事件ヲ
帝都ニ惹起シ上宸襟ヲ惱マシ奉リ下
國民ノ不安ヲ招致ス眞ニ恐懼ノ至ニ堪
エズ而モ病軀更ニ重責ヲ竭スト能ハザルニ
至レリ乃チ茲ニ闕下ニ伏シテ恭レク骸骨
ヲ乞ヒ奉ル仰ギ願ハクハ臣ガ重任ヲ解カセ給
フコトヲ誠惶誠恐謹デ奏ス

昭和十一年二月二十八日

内閣總理大臣岡田啓介



從三位勳一等 潮 惠之輔

任內務大臣兼文部大臣

從四位勳一等 馬場 鎮一

任大藏大臣

陸軍大將正三位勳一等留級伯爵 寺内 壽一

任陸軍大臣

